



POLICE Information

SNSによる少年の非行・犯罪被害防止

子どものインターネット利用による犯罪被害を防止しましょう

熊本県内でも、子どもがSNSを使って見知らぬ人と知り合い、様々な犯罪に巻き込まれる事件が後を絶ちません。

青少年インターネット環境整備法や熊本県少年保護育成条例では、保護者はフィルタリングを利用するなどにより、子どものインターネット利用の適切な管理に努めることが義務づけられています。フィルタリングを設定・有効化するとともに、家族で十分話し合っ、インターネット利用のルールを作りましょう。

また、携帯ゲーム機や携帯型音楽プレーヤーのなかには、スマートフォンと同様に無線LANを用いて、ダウンロードやメールが利用できるものもあります。これらの機器を子どもがどう使っているのか、保護者が知っておく必要があります。

熊本県警察公式YouTube動画

『ゆっぴーと学ぼう!! あんしんネットスクール』
子どもの非行や被害防止を目的とした
広報啓発用動画

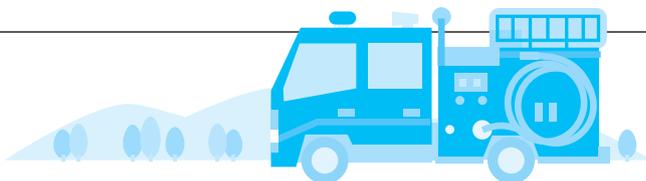


『スマホに弱い大人の教科書』
保護者向け啓発冊子



〈問い合わせ〉 高森警察署 TEL0967 (62) 0110

なんでも 南部分署



着衣着火に注意しましょう!

これから野焼きのシーズンがやってきます。野焼きでは火を扱いますので、着衣着火が起こる可能性が大きくなります。

また、野焼きの他にもガスコンロや暖房器具でも着衣着火は起こり得ます。

以下の着衣着火を防ぐ方法と対処法および注意事項を読んで着衣着火を起こさないようにしましょう。

着衣着火の対処法3つのポイント (SDR)

- ① **S** ストップ、止まる。
 - ② **D** ドロップ、倒れる。
 - ③ **R** ロール、転がる。
- ・衣類に火が付いたら慌てずその場で火が消えるまで転がりましょう。

着衣着火を防ぐ方法

- ・火を扱う際、袖をまくりましょう。
- ・裾の広がった衣類を着用しないようにしましょう。
- ・燃えやすい衣類は着ないようにしましょう。
- ・エプロンやアームカバーは防災製品を使用しましょう。
- ・むやみに火に近づかないようにしましょう。

着衣着火の注意事項

- ・衣類に火が付いた時、慌てて走ったり手で火を払ったりしないようにしましょう。
- ・走ったり払ったりすることで火が他の場所に延焼する可能性があります。

燃え広がりやすい衣類は、綿・植物性繊維、レーヨン、ネル地、モール系、パイル地などになります。また、生地表面に空気を含んでいるものや起毛しているもの、毛羽立っているものも燃え広がりやすくなっています。

〈問い合わせ〉 阿蘇広域行政事務組合 消防本部 南部分署 TEL0967(62)9034 火事・救急 119